

ハイフローラ／カーネ

特 長

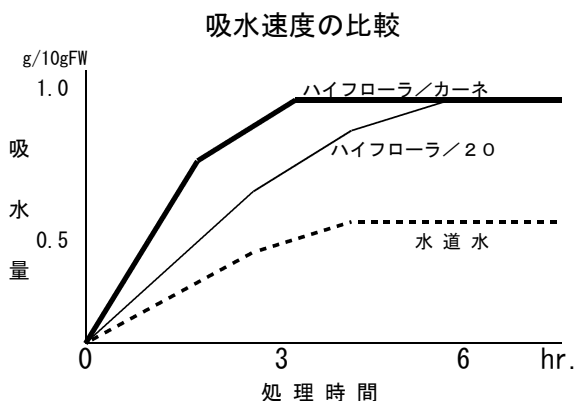
- 従来のSTS剤と比べ、水揚げ性に優れ、約半分の時間で処理ができる。
- STSの”効きムラ”(花卉の先端が黒変)がなく、薬害が少ない。
- スプレー種でも確実に処理ができる。
- 希釈液が腐敗しにくく、繰り返し使用でき経済的。

使用方法

- ①プラスチック(またはステンレス)製の容器を用意してください。
- ②ハイフローラ／カーネを100倍に希釈し(水10ℓ→液100ml)、10~15cmの深さに入れてください。
- ③採花した花を希釈液に活け、2~3時間前処理を行なってください。

*7時間以上処理する場合は、ハイフローラ／カーネを200倍に希釈してください。
*希釈液は濁るまで繰り返しご使用になれます。

効 果



花持ち日数の比較

試験区	処理時間	花持ち日数
ハイフローラ／カーネ	3時間	16.7日
ハイフローラ／20	6時間	16.4日
水道水	継続	5.1日

*試験品種 フランシスコ
*試験日 1995年3月9日

ご 注 意

- 金属製の容器は使用しないでください。
- 高濃度処理はしないでください。
- ご使用後は、栓をして、子供の手の届かない冷暗所で保管してください。